

保護司会だより 第43号

習志野八千代地区保護司会

広報部

持続可能な地域社会の構築



八千代市教育委員会教育長

小林 伸夫

習志野八千代地区保護司会の皆様におかれましては、日頃より更生保護活動を通じ、青少年の健全育成に対してご尽力を頂き、深く感謝申し上げます。

さて、現在学校教育におきましては、感染リスクを低減するための「学校の新しい生活様式」を定着させていくとともに、感染状況等を踏まえ、学習内容や活動内容を工夫しながら、授業や部活動、各種行事に取り組んでいます。

その一方コロナ禍で学校行事などを地域に公開する機会が減少し、地域との連携が難しくなっています。地域が学校と連携・協働することは、子どもたちの教育環境の充実に資することにとどまらず、地域がその教育力を高め、持続可能な地域社会の構築につながるものです。

保護司会の皆様には「社会を明るくする運動」などの地域活動を通じて青少年の育成にご協力を頂いているところではございますが、予測困難な時代を迎え、子どもたちの健やかな成長のため、今後とも各種ご支援を頂きますようお願い致します。

結びになりますが、保護司の皆様のご健勝と習志野八千代地区保護司会のご発展を祈念致しまして、ご挨拶と致します。



フォトでつづる活動 (習志野支部)

第29回市民まつり習志野きらっと2022
令和4年10月9日(日)



ステージにて市長あいさつ
習志野市役所



パレード参加



マスコットきらっとくん

第72回 『社会を明るくする運動』 千葉県 作文コンテスト

今年も、小・中学生の先生方のご協力をいただき、多数の応募作品が寄せられました。ご本人のご了承を得て一部を掲載させていただきました。

習志野・八千代地区の応募総数 1,302作品

千葉県保護司会連合会長賞

ひとりではない社会に

八千代市立大和田南小学校 五年 佐久間 啓太

私の学校には、月に何回かスクールカウンセラーという人が来る。なやんでいることや困っていることを一対一で相談できる先生だ。でも、はずかしくて相談できずにいる人も多いと思う。

みんなの遊びや話の輪の中に、入れないひとりぼっちの子がたまにいます。その子に声をかけようとするがなかなかかけられない。なぜなら、その子に話しかけると、友達に何か言われなかと心配だからだ。でも勇気を出して言葉がけをすることは、大切なことだと思う。自分一人で対しよできなくても、友達といっしょにどんどんきそつていきたい。そうすれば、ひとりぼっちでいる子もいなくなり、クラスが明るく仲よくなると思う。

自分の本当の気持ちをだれにも言えずにいる人が、いっぱいいるから犯罪や非行がおきるのだろうか。

犯罪や非行をおこさない心を育てるには、温かい家庭が必要だと思う。温かい家庭とは、あまえたり、わがママが言えたり、よく話を聞いてくれる家族がいて、自分の場所のあるおだやかな家庭のことだと思う。私は家庭で、兄弟や親と口げんかをして、きびしくおこられることがある。そんな時は、決まって「だって」といって言いわけをしてしまう。

以下省略
全文は別紙にて

入選

助けたい命

習志野市立実籾小学校 五年 真中 匠馬

なんで二才の女の子を家に置いてけぼりにできるのだろうか？ぼくがニュースで知ったその女の子は、祖母たちに自宅で数日間放置されて、熱中症で死んでしまった。しかも、ベビーサークルの中で手足をしばられて食べ物や飲み物も与えられずに、祖母たちは遊園地へ遊びに出かけてしまった。なぜ一緒に連れて行かないの？二才の子は、じゃまだったのかな？置いて行くのなら、保育所にあずけていけばいいのに。ひとりぼっちにして、心配じゃないのかな。きつと女の子は、とてもさみしい思いをして泣きじゃくっていたに違いない。ぼくもたまに、お母さんが仕事で留守番をすることがある。実は、お母さんがいないほうがちよつと楽しかったりする時もある。でもそれは最初の二時間だけで、その後は昼間なのに夜がきたみたいに一気に怖くなつて、お母さんに電話をしたくなってしまう。ぼくは十才だけど、その女の子はたった二才で待つていたなんて。いつ帰ってくるのかとずっとと玄関の方を見ながら、外の音を聞いて待ち続けていただろう。想像をしてみるだけでもこわい。そもそも何で孫にそんなむごいことができるのか。

(中略)

ぼくに将来子供が生まれたら、絶対にぎやく待はしない。ぼくにとつて家が一番安心できる場所だから。これからもずっと楽しく暮らして笑って過ごしたい。そして、自分がしてもらった優しさや思いやりを周りにもしてあげたら、ぎやく待はなくなっていくのだと思う。

第65回 千葉県更生保護大会

日時 令和4年11月7日(木)
場所 勝浦市芸術文化交流センター K ü s t e

全国保護司連盟理事長表彰

山田 養平

関東地方更生保護委員会委員長表彰

飯生 喜正 林 隆文

山口 充美

関東地方保護司連盟会長表彰

萩島 賢

千葉県知事感謝状

鈴木 和弘

千葉県保護観察所長表彰

池田 正夫 橋田 ミエ子

千葉県保護観察所長感謝状

更生保護女性会員

谷村 晶子 櫻井 恵子

小田喜 雅子 長谷川 津禰美

千葉県保護司会連合会長表彰

今 知子 根本 立人

水上 莊悦 吉川 輝昌

千葉県更生保護女性連盟会長表彰

更生保護女性会員

武田 智子 長岡 和枝

本島 節子



大会に参加して

会場の入り口からコロナ感染対策に配慮が施されて、役員はじめ準備を担当された皆様の大会を開催する意気込みと熱意が伝わってきました。

更生保護が担う安全・安心な地域社会づくりに、千葉県全体で取り組んでいることを改めて感ずることができました。

千葉県保護観察所長表彰を頂いた私ですが、保護司の経験は浅く対象者や家族の心情に寄り添うには力不足な部分が多くて、保護観察官・先輩保護司の助言や励ましに助けられています。支えられた日々



習志野保護司 橋田 ミエ子

協力雇用主会の活動について



地区更生保護協力雇用主会

会長 船越博文

協力雇用主会が発足して、10年目を迎えようとしています。

私達の会員を見ますと、建設業・製造業・サービス等で構成されています。昨今の労働力の不足を考えると、企業の雇用希望は多いと考えますが、保護観察対象者の就業希望とは中々一致しない面があると思います。

保護観察対象者は過去の環境から、正規採用の手順を認識していないケースが多くみられ、アルバイトや派遣労働者の道を選択する場合は多く見受けられます。

保護司の先生方には、保護観察対象者が選択する企業が、労働三法（社会保険・厚生年金・雇用保険）に加入しているかの御指導をお願いします。

建設業の動向としては、労働三法に加入していない企業（下請企業も含む）は、工事の受注が段々出来ない状況です。

インフレの影響で労働単価は上昇の機運にあります。協力雇用主会は大半が中小企業です。世間の相場よりは低い労働単価を提示するかもしれませんが、保護観察対象者を支援する志は大手企業に負けません。又、労働環境の向上に努めている会員が大半です。

今後共、保護司の皆様力を借りて、地元企業に就労する意欲のある保護観察対象者に声を掛けて頂けると幸いです。

3年ぶりに交流会を実施

保護司と学校の連携により、犯罪や非行のない地域づくりの一助となることは、保護司の願いです。

毎年、「社会を明るくする運動」作文コンテスト」で地区内小中学校の児童生徒に作文を募集する事のも一つですが、八千代支部では、平成26年度より中学校の生徒指導部会の先生方との交流会を実施。

今年は5月と11月に実施し、平時から顔見知りとなり、情報を共有して生徒の非行防止等に繋がるよう努めています。

フォトでつづる活動 (八千代支部)



八千代支部 山口 充美



先生から伺う生徒の様子に耳を傾ける保護司



社会貢献活動を予定通り6回実施
保護観察官（右から2人目）も参加



八千代市民まつり2022で
啓発活動



第65回千葉県更生保護大会
勝浦市芸術文化交流センター

